

## » 本会議質問ハイライト

ひきこもり支援について、聞こえのバリアフリーについて、まずは「その重要性の認識を一致させること」を大切にする観点で質問し、概ね、この大事な点は共有できる答弁となりました。また、商工会館の跡地活用についても質問し、会議室機能の確保、区民参加での方針検討を要望しました。

平和の森小学校の新校舎建設、桃園第二小学校の校舎建て替えについては、地域住民・保護者・学校関係者・各専門家などの意見をしっかりと把握することを大前提に、地域の特性を活かした丁寧な対応を求めました。



▲平和の森小学校新校舎敷地内にある平和の門



日本共産党 中野区議会議員 <sup>うら</sup>の 浦野さとみの区政報告  
作業療法士

# ほっこり通信 No. 77

何でも無料生活相談実施中  
e-mail: [urano@jcp-seven.jp](mailto:urano@jcp-seven.jp)  
携帯電話：090-8049-4784

●ホームページ：<http://urano-satomi.jp>  
浦野さとみ 検索  
●Twitter：@urano\_satomi  
●Facebook：浦野さとみ



聞かせて、  
あなたのこと、  
街のこと



## 中野の宝 平和の森公園

### 「草地広場を守って」の願いは区民の一貫した願い

昨年の区長選挙や今年4月の区議会議員選挙でも大きな争点となっていた平和の森公園再整備問題。新しい議会構成となって初めての区議会定例会が6月25日～7月11日の会期でおこなわれ、大きな山場を迎えていました。

私は、日本共産党議員団を代表し質問に立ち『平和の森公園の草地広場を守って欲しい。これ以上壊さないで欲しいという平和の森公園に対する区民・公園利用者の願い・想いは一貫している。こうした一貫した願い、そして、2度の選挙での示された民意に背をむけることは絶対にあってはならない。区長は、「300mトラックは見直しを、緑と広場を守り草地広場を残す」という自らの公約を実現するためにも、あらためて、その意思を示すべきではないか』と質問しました。

### 区は「当初計画通りにすすめる」と答弁

しかし、区は、「実務的な観点から当初計画案のまま」進めると答弁。その理由として、「①今後、あらためて再整備の変更案を示すとすれば、工事の中断による更なる工期延伸や工事中断後の工事再開不能となるリスク等が懸念され、契約変更に関して請負事業者との協議を行う必要があり、工事中止の時点で既に用意された資材や人員・機材等に対して、発注者である区が損害賠償として補償しなければならない。②工事工程上、新体育館北側からアプローチ部分を最終時期に施工せざるを得ないことから、再整備工事の大幅な遅れは新体育館の使用が制限されるおそれがある。新体育館は2020東京オリンピック・パラリンピックにおける卓球の練習会場として使用され、この時期に工事の完了をしない事態が絶対に避けなければならない」と答弁しました。



▲本会議質問の様子(6月27日)

## 区議会定例会のお知らせ(予定)

9月11日(水)

10月16日(水)

右記日程でおこなわれる予定の区議会定例会は、昨年度の決算について審査する議会にもなります。区役所3階、区議会事務局にて手続きをおこなえばどなたでも傍聴できます。ぜひ、お出かけ下さい。

- 本会議：9/11・12・13、10/3・16
- 決算特別委員会：9/19・20・24・25、10/2
- 決算分科会：9/26・27・30
- 常任委員会：10/7・8・9
- 特別委員会：10/10・11

**陳情・請願 提出メ切：9月2日(月) 午後5時**



### 浦野さとみプロフィール

1980年千葉県松戸市生(38才)。2003年3月、千葉医療福祉専門学校・作業療法学科卒。同年4月、作業療法士として中野共立病院・リハビリ室入職。2008年リハビリ室主任。2011年3月、8年間勤めた病院を退職し、中野区議会議員選挙立候補、初当選。現在、3期目(総務委員会、地域包括ケア推進調査特別委員会に所属)。趣味：竹富島への旅行、ゆずのライブへ行くこと、ソフトボール・野球。

地域のこと、身近な困りごとなど、お気軽にご相談下さい。

弁護士をはじめ、各専門家などと連携しながら、解決に力を尽くします。

(弁護士による無料法律相談も実施中です)



# 平和の森公園をめぐる経過

2015年3月

「平和の森公園内に新体育館を整備し、2020年東京オリンピック・パラリンピックまでに公園全体を総合スポーツ施設に改修していく」という方針が突然、区から示される(当時、田中区长)。次年度の本予算が成立した直後、区議会定例会の最終日に平和の森公園改修検討に4000万円の補正予算が急遽、提案されたことも、その唐突さを裏付けるものに。

2015年6月

区民の方々から「緑とひろばの平和の森公園はいまのままで」という主旨の陳情が計7本、区議会に提出される。区は、多目的グラウンドや陸上トラック新設の方針を区議会に報告。継続審査となった7本の陳情は同年12月に、**自民党・公明党などの反対多数で不採択に(共産党は賛成)**。



2016年1月

当時の少年スポーツ広場に多目的広場を、草地広場に300mトラックを配置するという平和の森公園再整備構想(案)が区議会に示される。3回の区民説明会では、「トラックは不要」「豊かな樹木が大量に伐採されてしまうのでは」など、**計画の見直しを求める声が多数、出される。**



2017年12月

「緑と広場の平和の森公園を守る会」会員が、この再整備工事によって①樹木伐採による緑の減少、②トラック設置による遊び憩える安全な場の減少、③バーベキューサイト設置による公園内外の環境悪化、④貴重種生物の喪失という点で「財産の管理を怠る事実」があるとし、住民監査請求書の中野区監査委員に提出(しかし、その後、この請求は却下され、**住民訴訟提起へ**)。

2016年10月

区は平和の森公園再整備基本設計(案)を報告。高木200本近くが伐採されることが明らかになり、また、これまでは一切示されず、意見交換会やパブリックコメントでも要望のない**バーベキューサイトを公園のど真ん中に配置することが基本設計(案)に突然、盛り込まれる**。飲酒や喫煙、臭気やゴミなどに関する不安の声が多数、出される。

2016年6月

区は説明会等で「反対意見」が多いことは認識しつつも、計画の基本的な内容を変更することはせず、平和の森公園再整備基本計画を策定。「緑と広場の平和の森公園を守る会」などの皆さんが「中野区みどりの基本計画に基づき利用者アンケートを実施し、その結果を踏まえて区民と共同して公園の再整備をおこなって欲しい」ことを主旨とする**請願を区議会に提出。しかし、自民党・公明党などの反対多数で不採択に(共産党は賛成)**。

2018年6月

第一工区工事は完了してしまうも、区长選挙で「草地広場への300mトラック設置は見直しをしていく。緑と広場を守り、**草地広場は残します**」と**公約に掲げた酒井区长が誕生**。



2018年8月

再整備工事は一旦ストップし、第二工区(草地広場)への300mトラックや100m直線コース、バーベキューサイト、コンクリートすべり台の設置などの廃止・見直しを含めた、**5つの案(再整備見直し案)が区議会に報告される**。



2018年11月

8月に示された5つの案について、区长同席での区民との語る会や意見募集等を経て、区民・公園利用者の声反映された現存の草地広場にほぼ近い形での**再整備見直し方針が示される**。



2019年6.7月

1面掲載の通り、区に再度、計画見直しを求めるが、「実務的な観点から当初計画案のまますすめる」との答弁。議会最終日に、**当初の計画をすすめるための工事契約の変更に関する議案が区議会に提出され、賛成多数で可決(共産党・無所属のむとう・近藤・小宮山区議は反対)**。  
※立憲民主党から「草地広場のあり方について検討を」と付帯意見が出されるが、**自民党・公明党・都ファの反対で認められず(共産党、無所属の立石区議は賛成)**。

2019年4月

区議会議員選挙においても、「草地広場を守って欲しい。壊さないで欲しい」の声が多数。**見直し案に反対をした自民党・公明党は、21議席から17議席へ議席を減らす結果に**。



2019年3月

**見直し案に基づいた工事契約の変更に関する議案が区議会に提出される。しかし、自民党・公明党が反対し、賛成19:反対20の僅差で否決となり、**区長は当初の計画内容で工事再開を表明。



## コメント

平和の森公園が「緑と広場の防災公園」として開園に至った歴史的経過をみれば、前・田中区长のもとで出された「平和の森公園再整備計画」はそれに背を向けるものであり、圧倒的多くの皆さんが計画自体の見直しを求めてきたにも関わらず、それを強引に推し進めてきた責任は強く問われます。

そして、現・酒井区长が住民・公園利用者の願いを反映をした「平和の森公園再整備見直し案」に反対をした自民党・公明党の責任も重大です。



今議会が大きな局面を迎える中、今年3月に提出された「平和の森公園再整備見直し案」に賛成をした方々とも力をあわせ、最後まで「草地広場」を守るためにあらゆる力を尽くしてきましたが、結果として、当初計画通りにすすめる方針が示されたことは非常に残念であり、公約に掲げた党区議団としても率直にお詫びをしなくてはなりません。2度の選挙で示された民意に背を向けることは絶対にあってはならないことです。区民の声を大切にする区政・区議会にしていかなくては、強く、思います。

※議会定例会終了後の7月17日、**区长から「平和の森公園再整備に関して経過と区の考えについて」が公表され**、本会議質問に対する答弁と同様の内容が説明されると同時に、今後の運用については、トラックがある他の公園の利用実態なども踏まえつつ、区民の皆さんの意見も伺いながら検討を進めていくことが述べられました。

